

表土削り鉛除去検討へ

伊万里市の委員会 射撃場汚染巡り

伊万里市は4日、同市大川内町の市散弾銃射撃場跡に大量放置されている鉛弾による環境汚染対策を考える検討委員会を開いた。射撃場と近くの河川水からは、環境基準値を上回る「鉛及びその化合物」が現在も検出されており、委員会では汚染防止に向けた大型沈砂池の建設に加え、表土を削り取って鉛を除去する方法や費用などの検討も始めることにした。

射撃場付近では、市が継続的に河川水の調査を実施。昨年11月には、射撃場からの表流水をためる樹から採取した土砂に含まれる「鉛及びその化合物」の溶出量と含有量を調べ、いずれも環境基準値を上回っていた。検討委は「(放置された鉛弾が)要因と考えられる」と結論づけている。

市の推計では、射撃場では約57トンの鉛弾が使われたとみられている。これまで計6回の検討委を開き、汚染防止対策として、射撃場に隣接する民有地を購入して大型沈砂池をつくり、流れ込んだ土砂を回収する方法を最優先に議論している。

2018年度中に土地を取得する計画だったが、地

九電「乾式貯蔵」 反対派が要請書

知事に反原発団体
九州電力が使用済み核燃料を保管する「乾式貯蔵施設」の新設を国に申請した

ことについて、「玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会」など12団体が4日、山口知事に新設を認めないよう求める要請書を提出した。

同会など県内外で活動する反原発団体の代表ら10

佐賀



佐賀支局
〒840-0801
佐賀市駅前中央1-9-38
☎0952-24-7141 Fax24-7144
saga@yomiuri.com

鳥栖支局
☎0942-83-3842 Fax83-3943

唐津通信部
0955-72-5619 (Fax兼用)

伊万里通信部
0955-20-4561

武雄通信部
0954-22-2592 Fax22-2608

購読は **YC** 0120-4343-81

佐賀読売会 0952-26-9338
Fax29-7136

【広告】0952-23-2847

【折り込み】0952-26-5646

【旅行】読売旅行佐賀営業所
0952-24-5508

要請書を提出する団体の代表

